

質問回答書

工事名 東京科学大学(湯島)3号館17階他空調設備更新工事

国立大学法人東京科学大学施設部

東京科学大学(湯島)3号館17階他空調設備更新工事
にかかる 現場説明書・図面等 に対する質問回答書

番号	図面番号	質疑事項	回 答	回答日
1		各室の工事施工中は利用者不在と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。	8月14日
2	特-002	発生材について、有価物(金属等)も含めて全て受注者で処分と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。	8月14日
3	特-002	本工事建物付近に仮設事務所及び廃棄物置き場(コンテナ)を設置させて頂くことは可能でしょうか。	廃棄物置き場(コンテナ)は設置可能とする。仮設事務所は工事の規模として想定していないが、必要な場合は監督職員との協議の上、設置可能とする。	8月14日
4		工事に伴う天井解体・復旧・塗装・点検口工事などは特に必要無しで大丈夫でしょうか。	M-010～014図の注記に記載の通り、工事に必要な天井解体・復旧は本工事とする。なお、塗装・点検口工事は不要とする。	8月18日
5		電源工事は既存配線離線・再結線で大丈夫でしょうか。	よろしい。	8月18日
6		ブレーカーは再利用で大丈夫でしょうか。	よろしい。	8月18日
7		工事は平日昼間で大丈夫でしょうか。	特-001図の一般事項、施工条件の通り、平日に施工できない場合は協議によることとする。 本建物は現在使用中のため、利用者との協議により休日に施工が必要となる部屋もある。なお、昼間の施工を想定している。	8月18日
8		集中リモコン等の集中制御は無しで良いでしょうか。	よろしい。	8月18日
9		外部冷媒配管用のラッキング・スリムダクトの補修は必要でしょうか。	内外部露出冷媒配管は既設スリムダクトを再利用とし、補修は不要とする。	8月18日
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

東京科学大学(湯島)3号館17階他空調設備更新工事
における **数量書** に対する質問回答書

番号	図面番号	質疑事項	回 答	回答日
1	2.内装改修	直接仮設 養生の金額算定根拠となる仕様、設置期間、数量(m)をお示し願います。	養生の参考数量は次の通りとする。 仕様:部分養生(床養生)、清掃・片付け(事務所ビル等) 設置期間:1部屋2日程度 数量:190m ² ただし、隣接物等の養生及び補修復旧に要する費用は、共通費の中の共通仮設費率に含まれている。	8月14日
2	2.内装改修	直接仮設 内部足場の金額算定根拠となる足場仕様、存置日数、数量をお示し願います。	足場の参考数量は次の通りとする。 足場仕様:脚立足場(並列H=1.8m期間2ヶ月) 設置期間:1部屋2日程度 数量:190m ²	8月14日
3	2.内装改修	内装改修 の内容は天井改修をご想定でしょうか。その場合、金額算定根拠となる数量をお示し願います。	M-010～014図の注記に記載の通り、天井改修範囲は、1台あたり5m ² (参考)と新設改修を想定している。 なお、仕上げ材は、M-002図「階高・天井仕上表」による。	8月14日
4	3.撤去工事	内装撤去 の内容は天井撤去をご想定でしょうか。その場合、金額算定根拠となる数量をお示し願います。	M-010～014図の注記に記載の通り、天井改修範囲は、1台あたり5m ² (参考)と新設改修を想定している。 ただし、M-002図「階高・天井仕上表」の直天は除く。	8月14日
5	4.発生材処理	発生材運搬費計上の根拠となる運搬距離をお示しください、もしくは運搬先自治体をお示し願います。	発生材運搬費は、2t・3tダンプ車片道距離概ね25kmを想定している。	8月14日
6	4.発生材処理	発生材処分費計上の根拠となる数量をお示しください。	発生材処分費の参考数量は次の通りとする。 廃プラスチック類0.03m ³ 安定型混合廃棄物24.09m ³ 繊維くず1.24m ³ 廃石膏ボード2.16m ³	8月14日
7		電気工事(室内機・室外機・リモコンの結線・離線)が記載されていませんが本工事でしょうか。	M-004～008図注記に記載の通り、電源線・リモコン線は再利用とし、結線・離線とも本工事では、機器設備据付費に含めている。	8月14日
8				
9				
10				
11				
12				